

危ない大軍拡ストップ！  
9条生かし平和外交を  
賃上げと消費税減税で  
暮らしに希望を！

市民の暮らし  
最優先の  
鎌ヶ谷市に



鎌ヶ谷市議会議員

松原 よし子

1958年静岡県下田生まれ。花園大学文学部社会福祉学科卒、滋賀大学教育学部特殊教育専攻科修了。社会福祉士、精神保健福祉士、ケアマネージャー。鎌ヶ谷市議1期、都市・市民生活常任委員会。

●5年間で43兆円の大軍拡・大增税への道は、戦争への危険な道です。「敵基地攻撃」への反撃で下総基地など標的になりかねません。しかも財源には震災の復興特別税などを流用とは許せません。

●日本共産党には平和の対案があります。ASEAN(東南アジア諸国連合)は、中国やロシア、アメリカと日本を含む「東アジアサミット」という枠組みを持っています。これを発展させて東アジアに平和の体制をつくる道が一番現実的です。

●コロナの5類への移行で、コロナの補助金頼みになっている鎌ヶ谷市の子育て支援は継続の危機に。恒常的財源を確保するために、国・県でも鎌ヶ谷市でも、北千葉道路とその関連事業の見直しが必要です。

●統一地方選挙での日本共産党の躍進で、岸田政権への審判を下し、鎌ヶ谷市政を市民の暮らし最優先切り換えましょう。

健康上の理由で引退します。これまでの私へのご支援は、こぞって松原よし子市議にお寄せください。

鎌ヶ谷市議 佐竹知之

「聞こえ」の問題は生活の質を落とし、認知症も進んでしまうと指摘し、補聴器購入への補助制度を実現しました。



この4年間で実現しました！

災害時には避難所となる学校体育館へのエアコン設置は命の問題と指摘し、全小中学校に設置させました。



コロナ禍で深刻となった「生理の貧困」解消へ、学校への無料の生理用品の配布を実現しました。



# 市民の声を届ける日本共産党

市民アンケートへのご協力ありがとうございました。

昨年秋にご協力いただいた、日本共産党鎌ヶ谷市議団の市民アンケートには、平和と暮らしの切実な願いとともに「収入が減ったのに物価が上がり、生活が苦しくなった」と、悲鳴のような声が寄せられています。

市民が鎌ヶ谷市に望むことトップ3！	
第1位	高齢者医療費負担の軽減
第2位	通学路・生活道路の安全対策・整備
第3位	学校給食費ゼロ

ところが岸田内閣は、高性能ミサイルなど危険な「敵基地攻撃能力」保有の大軍拡に乗り出し、そのための財源として増税と市民負担増への道に踏み込んでいます。

そんなことを住民は望んでいません。今こそ「住

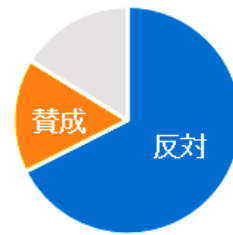
暮らし向きは？



消費税5%は？



GDP2%軍拡



原発再稼働・新設



民の福祉の増進」(地方自治法第1条)という地方自治体の本来の役割を發揮すべきではないでしょうか。

軍拡やめ大型開発見直し、暮らし・福祉・医療・教育最優先の鎌ヶ谷市を

## 松原よし子のお約束



- ♥ 介護・高齢者医療の負担軽減
- ♥ 学校給食費ゼロ
- ♥ 子ども医療費窓口ゼロ
- ♥ 子どもの国民健康保険料ゼロ
- ♥ コロナ対策はしっかり継続
- ♥ 保育・介護職員の処遇改善
- ♥ 市独自の給付型奨学金で若者応援
- ♥ 移動困難な方でも暮らしやすい街を

ブレずに平和と暮らし守りぬく

条例・意見書	共産	自民	公明	立民
後期高齢者2割負担	×	○	○	○
マイナンバー押付け	×	○	○	○
個人情報保護緩和	×	○	○	○
核兵器禁止条約批准を	○	×	×	○

あなたの  
願い託せる  
党は？



2メートル1億円の北千葉道路と関連事業は中止・見直して、暮らしに希望が持てる税金の使い方に切り換えましょう。